

土石流発生状況調査（TEC-FORCEの活動①）

- 降灰状況や土石流発生状況を把握するため、噴火当日から防災ヘリ「はるかぜ」による調査を実施。
- これまでに、土砂災害を専門とする整備局職員や研究機関の職員、学識経験者による調査を12回実施※するなど継続的に現地状況を把握。

※7月1日時点



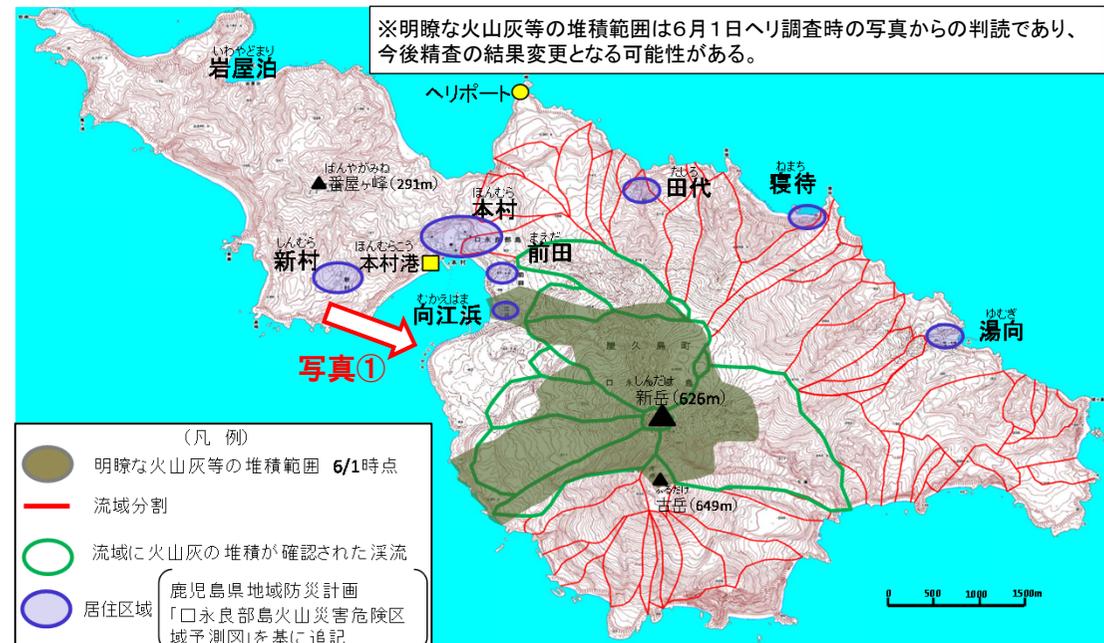
▲「はるかぜ」から土石流発生状況を調査



▲「はるかぜ」から火山灰の堆積範囲を調査



▲写真や図面等で降灰状況等を把握



▲口永良部島の降灰状況の調査結果

土石流発生状況調査（TEC-FORCEの活動①）

○ 向江浜河口では、6月3日の降雨後に小規模な土石流を確認。



▲平成27年5月29日 ヘリ調査の状況



▲平成27年6月4日 ヘリ調査の状況



▲平成27年6月21日 ヘリ調査の状況



▲記者会見で土砂災害専門家から現地状況を説明

土石流発生状況調査（TEC-FORCEの活動①）

- 噴火後1ヶ月間の降灰状況、土石流発生状況の調査結果を屋久島町長に報告。
- 調査結果について、屋久島に避難されている住民の方々を対象に説明会を開催。

※調査結果の詳細は記者発表資料（6/27付 第25報）を参照



▲降灰状況及び溪流調査結果を屋久島町長へ報告



▲住民の方々に対し説明会を開催



▲報道機関の質問に答えるTEC-FORCE隊員



▲TEC-FORCE隊長からこれまでの調査結果を説明